

ちょっと聞いてみませんか？こころの声 ひらのこころの保健室

第1回

統合失調症について聞いてみよう

ひらのこころの保健室とは

最近さまざまな「心の病気、問題」への関心が高まってきています。「ひらのこころの保健室」では、心の病気、問題を抱えながらも、その人らしく懸命に生きている姿や思いを体験談（生の声）などを通して知っていただきたい、そんな思いで生まれました。心の病気や問題を抱えた人達は町で、どのように考え、どのような思いで暮らしているのでしょうか。この事業を通して、立ち止まって心についてを考える機会にしてみませんか。興味を持たれた方は、気軽にお立ち寄り下さい。

統合失調症について知ろう

皆さん、統合失調症（とうごうしつちようしょう）という心の病気をご存知ですか？昔は精神分裂病と呼ばれていました。思春期から40才くらいまでに発病しやすく、約100人に1人がかかるといわれ、珍しい病気ではありません。

もちろん、病気により生活していく上で大変なこともあります。街中で元気に過ごしている方もたくさんいらっしゃいます。当日は、統合失調症という心の病気と向き合っている当事者の方の体験談を発表していただきます。また、できるだけ分かりやすく病気を理解していただけるような機会を設ける予定です。そこには、街中で普通の人と同じように悩み、考えながら、辛くも楽しい生活を送っている一人の人間の姿が見えるはず。たくさんのご来場を心からお待ちしております。

講師

小林史享氏 20代男性 地域活動支援センター オリーブを利用して3年。
現在はオリーブを利用しながら、ドラッグストアで就業中。

「やあ最近どうだい？元気にやっているのかい？俺はまあボチボチやっているよ。人生ってやつはなかなかうまくいかないね。心が疲れて何もかもがいやになる時ってだれにでもあるんだよね。すべてを忘れて俺の話聞きに来てくれませんか？きっと心があたたかくなると思うよ。本当になさげなくてたよりないちっぽけな俺だけど、そんな男のブルースがききたい人は全興寺に集まってね。」

日程・会場・アクセス

- 日時 平成20年1月26日（土）13:00～16:00(12:30受付)
- 場所 全興寺 おも路地2F
- 定員 50名（定員になり次第締め切り）
- 料金 無料

お申し込み・お問い合わせ

裏面申込用紙に必要事項をご記入の上、事務局までご送付ください。

主催 特定非営利活動法人 精神保健福祉を考える市民の会ひらの

後援 社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会

平野の町づくりを考える会

